



Lacto Japan

2024年11月期 第1四半期 決算説明補足資料

株式会社ラクト・ジャパン

2024年4月12日

INDEX

- 01 連結業績概要
- 02 第2四半期連結業績予想の修正
- 03 部門別売上高
- 04 部門別販売数量
- 05 連結貸借対照表

1. 連結業績概要

● 売上高の増加：

国内事業における乳製品原料、食肉関連商品の売上増加、およびアジア事業におけるチーズの売上増加

● 経常利益の増加：

国内事業の乳原料販売において、主要商品である粉乳調製品販売が想定より堅調に推移したこと、また、アジア事業において乳原料販売部門、チーズ製造販売部門ともに、利益率が改善したことにより増益となった。

	2023.11期 1 Q	2024.11期 1 Q		
		実績	増減額	増減率
(単位：百万円)				
売上高	38,745	39,720	975	2.5%
経常利益	743	1,116	372	50.1%
売上高経常利益率	1.9%	2.8%	—	—
(経常利益に含まれる為替影響額※)	(29)	(16)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	509	819	310	61.1%
売上高当期純利益率	1.3%	2.1%	—	—
1株当たり四半期純利益(円)	51.45	82.20	30.75	
為替レート(円/USD)	132.73	146.76	14.03	
為替レート(円/EUR)	141.94	159.48	17.54	

(注) 財務数値の表示は端数切捨て、増減率は四捨五入しております。

※経常利益に含まれる為替影響額：当社は外貨為替会計処理基準における原則法を採用しているため、為替ヘッジの影響が売上原価と営業外損益の両方に計上されます。そのため売上原価と営業外損益両方に対する為替ヘッジの影響額を記載しております。

2. 第2四半期連結業績予想の修正

- 第1四半期の業績進捗を踏まえ、2024年1月12日に公表した2024年11月期 第2四半期連結業績予想を上方修正
- 通期見通しは据え置き

(単位：百万円)	2023.11期 2Q実績	2024.11期 2Q						2024.11期 通期
		期初予想	修正予想 (4/12)	期初予想に 対する増減	増減率	前期実績に 対する増減	増減率	予想 (修正なし)
売上高	80,450	77,000	80,000	3,000	3.9%	△450	△0.6%	160,000
経常利益	1,344	1,600	1,800	200	12.5%	455	33.8%	3,400
売上高経常利益率	1.7%	2.1%	2.3%	—	—	—	—	2.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	922	1,140	1,300	160	14.0%	377	40.9%	2,400
売上高当期純利益率	1.1%	1.5%	1.6%	—	—	—	—	1.5%
1株当たり 当期純利益(円)	93.17	114.50	130.44	15.94		37.27		240.90

(注) 財務数値の表示は端数切捨て、増減率は四捨五入しております。

3. 部門別売上高

(単位：百万円)

	2023.11期				2024.11期	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	通期予想
乳原料・チーズ	27,594	29,196	26,367	28,687	28,124	105,200
前年同四半期比	25.3%	16.0%	4.8%	8.4%	1.9%	△5.9%
食肉食材	4,063	4,933	4,416	4,854	5,111	16,600
前年同四半期比	15.1%	33.7%	19.2%	15.4%	25.8%	△9.1%
機能性食品原料	625	961	1,142	1,188	744	6,900
前年同四半期比	93.2%	65.5%	155.3%	64.8%	19.1%	76.1%
アジア（乳原料販売）	5,248	5,316	3,534	4,823	4,207	25,000
前年同四半期比	9.7%	△29.1%	△50.4%	△33.6%	△19.8%	32.1%
アジア（チーズ製造販売）	1,087	1,158	1,226	1,355	1,264	5,800
前年同四半期比	16.3%	29.9%	15.2%	24.1%	16.3%	20.1%
その他	126	137	192	88	267	500
前年同四半期比	△20.3%	△29.1%	△3.0%	△52.0%	111.9%	△8.2%
売上高合計	38,745	41,704	36,880	40,997	39,720	160,000
前年同四半期比	22.0%	9.7%	△2.2%	2.7%	2.5%	1.1%

(数値の表示は端数切捨て)

4. 部門別販売数量

(単位：トン)

	2023.11期				2024.11期	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	通期予想
乳原料・チーズ	40,578	44,757	39,464	42,622	45,583	172,900
前年同四半期比	△13.2%	△10.0%	△11.6%	1.8%	12.3%	3.3%
食肉食材	6,005	7,872	6,957	7,289	7,766	30,000
前年同四半期比	0.0%	29.2%	13.5%	11.3%	29.3%	6.7%
機能性食品原料	409	722	736	938	584	6,900
前年同四半期比	61.1%	67.0%	134.8%	65.3%	42.7%	145.8%
アジア（乳原料販売）	10,374	10,713	6,390	9,772	8,286	54,300
前年同四半期比	△9.0%	△29.3%	△48.3%	△15.2%	△20.1%	45.8%
アジア（チーズ製造販売）	1,154	1,214	1,172	1,286	1,228	6,200
前年同四半期比	△7.9%	12.1%	△5.7%	6.6%	6.4%	28.4%

(数値の表示は端数切捨て)

5. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023.11月末	2024.2月末	増減額
流動資産合計	67,068	73,753	6,685
現金及び預金	7,779	9,399	1,620
受取手形及び売掛金	18,700	20,426	1,726
棚卸資産	39,806	42,854	3,047
流動資産その他	782	1,073	290
固定資産合計	4,969	5,183	213
有形固定資産	2,185	2,421	236
無形固定資産	73	132	59
投資その他の資産	2,710	2,629	△81
資産合計	72,038	78,937	6,898
買掛金	14,033	14,901	867
有利子負債	31,518	36,370	4,851
負債その他	1,763	1,839	76
負債合計	47,314	53,110	5,796
純資産合計	24,724	25,826	1,102
負債純資産合計	72,038	78,937	6,898

POINT
①

POINT
②

主な増減ポイント

棚卸資産の増加

- ① 国内の乳原料販売および機能性食品原料販売の契約数量の増加。

中東情勢の影響を受けた海上輸送の遅れに伴い、主にチーズの洋上在庫が増加。

有利子負債の増加

- ② 運転資金の増加に伴う短期借入金
の増加

(財務数値の表示は端数切捨て、内訳は主要項目のみ記載)

(注) 当社の棚卸資産は原則、販売に紐づいており、当社は自社で在庫を抱えるリスクは負っておりません。

ご注意事項

本資料には、当社の戦略や見通しなど将来の業績に関する記述が含まれております。

これらは現時点における当社の判断に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

経営環境の変化など、さまざまな要因により変更されることがあります。

あらかじめご了承ください。